

「情報処理」第6巻 総目次

講 演

	号- 頁
国際計数センター第2回総会出席報告	山下 英男 2- 61
分子生物学と情報処理	柴谷 篤弘 2- 63
放送事業における電子計算機の利用	松浦 隼雄 2- 68
米国におけるオートマトン研究の動向	高橋 秀俊 3-121
機械翻訳の現状と将来	和田 弘 3-126
情報処理におけるデジタル対アナログ	高橋 秀俊 4-181
海外における日本語教育に応用された電子計算機	{白戸 一郎 5-241 佐藤 泰夫 宇佐 美竜}

論 文

実時間処理システム-MALS 101 のシミュレーション	大須賀 節雄 1- 1
Recursive Procedure の解説	野崎 昭弘 1- 12
非線型常微分方程式境界値問題の一解法	高田 勝 1- 21
実時間処理システム-MALS 101 のシミュレーション結果とその分析	大須賀 節雄 2- 74
定期乗車券の自動改札における通用経路の符号化問題	{白川 功, 嵩 忠雄 尾崎 弘, 小田博基 井上和夫} 2- 81
図形の発生, 記憶と処理について	{穂坂 衛 3-129 遠藤 誠}
三項行列の逆行列と三項方程式の安定性について	鳥居 達生 4-187
漸化式を用いる $J_n(x)$ の近似計算	牧之内 三郎 4-194
漸化式を用いる $I_n(x)$ の近似計算	牧之内 三郎 5-247
ランダム・ウォークを利用した乱数検定法と乱数の分布変換法	石 桁 正 士 5-253
[入出力装置特集] (第6号)	
コードの標準化	{和田 弘 6-301 相磯 秀夫}
紙テープ機器およびカード機器	西岡 英也 6-308
高速度プリンタ	橋本 南海男 6-317
ディスプレイ装置	大岡 崇 6-323
入出力制御方式	石井 善昭 6-329
特殊業務用入出力装置	{高橋 茂 6-337 長井 坦}
プロセス入出力装置	関口 正一 6-346
文字読取装置と音声用装置	坂井 利之 6-350
[座 談 会]	
将来の入出力装置	6-359

解 説

シミュレーション用語について (I)	{関反 智明 1- 30 園部 昭夫}
--------------------	------------------------

シミュレーション用語について (II)	{ 関根智明 反町部洋昭 園部	2- 89
オリンピックと情報処理	竹 下 亨	3-140
音 声 の 合 成	中 田 和 男	4-202
プログラム制作上の進行管理と品質管理	竹 下 亨	5-260

資 料

Laguerre-Gauss の数値積分公式の分点と重率の決定	{ 山下真一郎 佐竹誠也	4-216
Hermite-Gauss の数値積分公式の分点と重率の決定	{ 山下真一郎 佐竹誠也	5-266
COBOL 基本語調査	関根智明	5-271

プログラムのページ

担当 伊 理 正 夫

6501. 積分三角関数	— 松 信	1- 39
6502. 梯形則による第 1 種 Volterra 型積分方程式の解法	小 林 光 夫	2- 96
6503. 対称行列の逆行列を求めるプログラム	担当 — 松 信	
6504. Wolfe の非線形計画法	飛 沢 清 子	3-158
6505. 順列の生成	{ 木下常雄 藤村堅二 吉田昭	4-211
6506. 辞書式順列 (I), 6507. 同 (II)	釜 范 真 也	5-275
6506. 辞書式順列 (I), 6507. 同 (II)	{ 和田英一 浦部雅子	5-276

寄 書

夢のシンポジウム印象記	野 崎 昭 弘	1- 41
底の変換についての 2, 3 の注意	野 崎 昭 弘	2- 98
String の分布に関する若干の性質	穂 鷹 良 介	3-159
$\sqrt{n}$ の小数展開の統計	{ 高橋耕貴 渋谷政昭	4-221
プログラマの適性について	相 良 信 子	5-281

談 話 室

フローチャートを書くプログラム	{ 石上孝雄 上原紀久 枝	1- 42
第 2 回夢のシンポジウムから	田 中 明	5-278

訂正および補足

プログラムのページ 6404. の訂正	伏 見 正 則	1- 40
論文「Recursive Procedure の解説」の補足	野 崎 昭 弘	5-282

文献紹介

B-1. 実時間処理における計算機の入力情

報源に関する制限

COST-VALUE 技法

B-2. 算法の伝達

D-4. 残留側帯波位相反転データ伝送方式 ...

C-3. 計算機システム評価のための

F-5. 製鉄における自動制御

F-6. PERT における諸仮定に対する考案 ...

B-22.	組織設計のためのドキュメンテーション	2-100	D-53.	10 ⁵ ビット高速フェライト記憶装置 —設計と動作	3-167
B-23.	FORTRAN から ALGOL への ほんやくルーチン	2-100	D-54.	16 k 語, 2 Mc の強磁性薄膜記憶装置	3-167
B-24.	句構造文法の決定問題	2-101	D-55.	48 ビット, 1024 語の 10 Mc 非破壊 読出し BIAx 記憶装置	3-168
B-25.	新しいプログラミング言語	2-101	E-56.	可逆ブール関数	3-168
B-26.	機械の構造・動作を記述する形式言語	2-102	E-57.	プログラム言語へのアプローチとして の無作為接近蓄積プログラム機	3-169
B-27.	FORMAC 入門	2-102	E-58.	D.C 関数の関数形と多数決関数 実現のための必要十分条件	3-169
B-28.	List 処理および Embedding による 言語の使いやすさの拡大	2-103	F-59.	COBOL は割安を期待できるか	3-170
B-29.	スイッチング回路の故障点発見法	2-104	F-60.	ファイル構成と番地づけ	3-170
C-30.	高速乗算回路の提案	2-104	F-61.	ランダムな番地づけの手法についての 注意	3-171
C-31.	DONUT: Threshold gate 計算機	2-105	F-62.	コスト最小の決定手順を求める アルゴリズム	3-171
C-32.	IBM システム 360 の構造	2-106	B-63.	プログラマのためのユティリティ・ ファイリング・システム	4-224
C-33.	IBM システム/360 における サービス面を考慮した設計について	2-106	B-64.	Two-Level Store をもつ計算機の プログラムの自動分割処理について	4-224
D-34.	デジタル情報の電子ビーム記録	2-107	B-65.	ランダム・アクセス記憶装置のための 汎用プログラミング・システム	4-225
D-35.	円筒形磁性薄膜記憶素子の特性	2-107	B-66.	実験的なオンラインの計算システム (JOSS)	4-226
D-36.	トンネル・ダイオード 遅延線記憶装置	2-108	C-67.	IBM システム /360 の技術	4-226
D-37.	論理設計トランスレータの実験	2-109	D-68.	バッチ構成によるフェライト メモリーブレイン	4-227
D-38.	固体論理技術: 汎用高性能微小回路	2-109	D-69.	超伝導素子による連想記憶装置の構成	4-228
E-39.	Threshold Logic による文字の識別	2-110	D-70.	注入形 GaAs レーザの新制御法と そのスイッチング特性	4-229
E-40.	多レベルブール関数の簡単化	2-111	D-71.	A-D (アナログ-デジタル) 変換器の 動特性	4-229
E-41.	取引活動のゲーム・シミュレーション	2-111	E-72.	文字認識論理を設計するための アルゴリズム	4-230
E-42.	大形非同期計算機の タイミング・シミュレーション	2-112	E-73.	Cutpoint を有する論理 Cell の 周期的構造	4-231
A-43.	ラゲルの方法を用いた行列の 固有値問題の解法	3-161	F-74.	PERT/PMD-プロジェクト・ モニタリング・デバイス	4-231
A-44.	一状態変数機械における順序付問題	3-161	F-75.	人間-機械系の操作時間と システムの容量	4-232
A-45.	待合わせ理論による論理システム 設計の試行	3-162	F-76.	通信網シミュレーションプログラム —UNISIM	4-232
B-46.	実時間システムのための 動的記憶割付け	3-162	F-77.	交通制御のアルゴリズム	4-233
B-47.	多重バンクメモリーに対する 待合わせ時間	3-163	F-78.	データ処理システム・シミュレータ	4-233
C-48.	連想記憶装置を用いた処理装置	3-163			
C-49.	実時間システムにおける 内部メモリーの拡張法	3-164			
C-50.	内部番地式の情報処理組織	3-165			
C-51.	超小形論理回路の設計機械化	3-165			
D-52.	クエンチング現象を使った 双安定レーザ	3-166			

F-79. コンピュータを用いたレジスタ・トランスファ・ランゲージによるデジタルシステムのデザイン……………	4-234
F-80. 索引の機械化とその検定……………	4-234
F-81. 製造ラインを制御する 多重計算機システム……………	4-235
A-82. 非線形分解原理……………	5-283
B-83. FORTRAN 対 COBOL……………	5-283
B-84. COBOL 対 FORTRAN (反論) ……	5-283
B-85. NPL ハイライト ……	5-284
B-86. 記号表の構成……………	5-284
B-87. 可変長データの保護と操作のための符号構成……………	5-285
B-88. デジタルシステムをシミュレートするためのプログラム言語……………	5-285
B-89. 可変長レコードに対する最適な固定セル長……………	5-285
B-90. 同じ長さのテープファイルのマージについて……………	5-286
B-91. Syntax-directed Compiler を使った解析微分法……………	5-286
C-92. 動的番地割付への Content-Address メモリーの応用……………	5-287
C-93. IBM システム 360 チャンネル設計方式……………	5-287
D-94. 組合わせ回路および順序回路の Hazard の検出……………	5-288
D-95. 超伝導記憶について……………	5-288
D-96. 超伝導連続膜記憶素子の動作……………	5-289
E-97. 閥素子による対称プール函数実現のためのグラフの利用……………	5-289
E-98. 3 値論理回路の論理設計……………	5-290
E-99. 線型順序回路の解析と合成……………	5-290
E-100. チューリングマシンの計算機による研究……………	5-291
F-101. 最適制御系 ……	5-292
F-102. DDC の Buck-up 方法……………	5-293

機械翻訳セミナー論文紹介

7. 機械と言語学……………	1- 47
8. プログラミング言語……………	1- 47
9. 入力資料の読取り……………	1- 48
10. 文章生成のための動詞の型 ……	1- 48
11. 予備編集された日本語の機械翻訳 ……	1- 49

12. 日本の MT 用機械の調査……………	1- 50
13. 機械翻訳の模型と方式 ……	1- 50
14. 英和翻訳公式 ……	1- 51
15. 日本の MT の現状と問題点……………	1- 51
16. 自然言語の一般理論の試み ……	1- 52
17. 日本の MT の心理, 言語学的研究……………	1- 53
18. 特殊計算機 KT-2 の方式……………	1- 53
19. 機械による分かち書き ……	1- 54
20. 日本文法の第 0 近似 ……	1- 54
21. 日本語の予備編集の方法 ……	1- 55

書 評

電子計算機ソフトウェアの基礎……………	1- 56
ALGOL 60 Implementation ……	2-113

パネル討論会

情報処理部門における教育の問題……………	3-149
----------------------	-------

ニュース

COBOL の機能追加さる……………	1- 57
日本電気 NEAC-L 2 を開発……………	1- 57
東芝-GE の技術援助提携契約 ……	1- 58
国産超小形論理回路の現状……………	1- 58
ALGOL/FORTRAN シンポジウムについて…	1- 58
データ交換機の現状……………	2-117
1964 FJCC 開催さる ……	2-117
情報処理に関する教育委員会が IFIP に設置さる……………	2-118
プログラムの著作権について……………	2-118
鉄道におけるサイパネティクス利用 国内シンポジウム開催さる……………	2-118
ソ連科学アカデミー会員レベデフ氏来日……………	3-172
計算機工業政策の中間報告……………	3-172
富士通 FACOM 230-10 発表 ……	3-172
情報処理交換用新標準コード案決定さる……………	3-173
情報処理国際連合第 9 回評議会……………	4-236
UNICON の近況……………	4-236
機械翻訳の第 2 回日米セミナー……………	4-237
計量言語学会の国際的な連合について……………	4-237
UNIVAC-1050, 418 設置さる ……	4-237
PDP-5 東大原子核研究所に設置さる ……	4-238
GAMMA-60 設置さる ……	4-238
IFIP Congress 65 ……	5-294
労働省におけるデータ伝送システム……………	5-294